

各地をつないだ取組



4 住宅地に囲まれた急斜面



5 世界自然遺産・白神山地でのブナ植樹



9 親子で参加し、地域の絆づくり



10 帰村を願って植樹



8 海岸部の森林再生



2 学校防災の森を造成



7 環境教育の拠点に植樹



3 ビルの谷間の防災公園



11 普賢岳噴火から20年の節目



1 竹に駆逐されたスギ林跡地



12 水俣湾埋立地を緑化



6 台風被害地の森林再生

移植ごてをリリースして全
国12箇所で行われた毎日新
聞社等主催で、林野庁後援
の植樹行事。開催地にはそ
れぞれ今回の植樹に至る特
徴があり、関係する組織(自
治体、NPO法人、林野庁
地方機関等)が参画して行
われました。今般の行事で、
約1万人が参加し、シイ、
タブ等約2万5千本を植え
ました。

(写真協力：毎日新聞社)



いのちの森づくり

リリース植樹



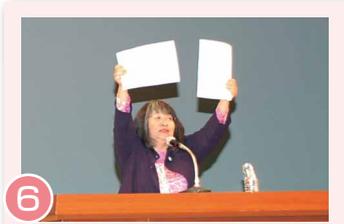
市民と森林をつなぐ 国際森林年の集い



農林水産省、各地の自治体、関係団体やNPO法人等が「次世代への継承」をキーワードに開催地の特徴を活かしながら特定のテーマを持って実施。各界識者によるシンポジウム形式の意見交換、森の散策や林業体験等の様々なプログラムが用意されました。国際森林年国内委員会委員も基調講演等で集いを盛り上げました。このイベントは全国15箇所で開催され、約3,700人が参加。
 ②、⑥の写真及び顔写真は参加した国内委員



8 (「森の恵み」を合唱)
森の恵みを分かち合う



6 (基調講演)
紋別の森から未来の日本を語る



14 (未来に手渡す福島が森と水を議論)
ふるさとの森と水の大切さ
(顔写真提供:福島民友新聞社)



11 (東北にある森の恵みを議論)
震災復興と森の恵み



13 (英田小の活動発表)
森と人との絆



4 (外壁の木質化)
「森を学ぶ」国産材を活用した
ヒートアイランド対策



9 (パネルディスカッション)
森林セラピー日独交流会・
全国サミット



5 (森と信仰の関係を語る)
「森を語る」以森伝心



12 (都市での子ども環境学習支援を発表)
「森をつなぐ」未来に向かって、
森を活かそう



15 (穴栗の森のこれからを議論)
森から始める地域再生



1 (勝山高校バイオマスコースの発表)
森林循環のバイオマス利活用
と多様な主体による森づくり



2 (森について「語りあい」)
森のめぐみ、森の暮らし、森に聞く



10 (木造の熊野古道センター)
次世代につなぐ三重の森林・林業



3 (水源の森を歩く)
「森を歩く」琵琶湖を支える
水源の森林体験ツアー



7 (神宮の森林を散策)
三重の森林・林業の未来を考える

